



# 風の子

糸魚川市立木浦小学校

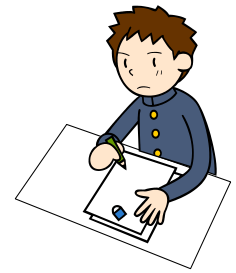
学校だより No.16

令和2年1月24日発行

## 能生中学校区

### 家庭学習強調旬間の結果から

11月8日～17日



※グラフは、公開しません

能生中学校区では、1学期と2学期の中学校の定期テスト期間に合わせ、全小・中学校で「家庭学習強調旬間」を実施し、学習習慣の形成と基礎学力向上を図っています。

小学6年生を中学1年生と比較すると、

- ・学習時間が75分少ない(グラフ① 中1:2時間14分ー小6:59分)※テスト期間であることも考慮
- ・メディア2時間以内の達成日数が1.7日少ない(グラフ② 中1:8.5日ー小6:6.8日)
- ・就寝の目標時刻の達成日数が1.1日少ない(グラフ③ 中1:7.9日ー小6:6.8日)

テスト期間とはいえ中学1年生は、小学6年生よりも学習時間が1時間以上長いにもかかわらず、メディア時間と就寝時刻の目標達成日数が多いのはなぜでしょうか。

中学2・3年生についてもメディア時間と就寝時刻は、小学6年生と同様に中学1年生よりも達成日数が少なくなっています。テスト期間であってもメディア時間はある程度確保し、そのために睡眠時間を削っていると推察されます。

SNSやオンラインゲームを始めると、一人だけ途中で抜けることが難しく(仲間外しに遭うことを恐れる)、時間が長くなりがちです。メディアに触れる時間をコントロールし、学習時間と睡眠時間を確保するには、**強い意志をもった子、時間になったらみんなでやめられる仲間、それを支える学級・学校、子どもと「我が家のルール」をしっかり守り、子どもの端末(PC、スマホ、ゲーム機等)を管理できる家族が、それぞれ自分のこととして本気になることが必要だ**と思います。

## 学校給食週間

## 生産者との交流給食 東京オリンピック・パラリンピック応援献立



聖火の出発地福島の郷土料理



盛り上がった豆つかみゲーム



野菜農家さんを囲んで

能生中学校区（能生学校給食センター）では、1月21日から27日まで、東京オリンピック・パラリンピック応援献立を提供しています。学校給食週間は、戦後間もなく再開された給食を記念し、学校給食の意義や役割について、児童生徒や教職員、保護者や地域住民の理解を深め関心を高めるため、全国で様々な行事が行われます。

16日には、給食の野菜を生産している農家さん、給食センターの調理員さん2名を囲んで給食をいただきました。子どもたちから3人へ感謝の手紙を渡したり、一緒に豆つかみゲームをしたりして、楽しいひとときを過ごしました。

期間中は、ギリシャ、福島、糸魚川、札幌、東京にちなんだ献立が出されます。給食なので材料費は限られますが、工夫された料理が食べられるので、毎日が楽しみです。

- |           |                               |
|-----------|-------------------------------|
| 21日（ギリシャ） | ムサカ、フルーツヨーグルト、ひよこ豆のスープ        |
| 22日（福島）   | ひき菜の炒り煮、ざくざく汁                 |
| 23日（糸魚川）  | かまぼこメンチ、まこちゃんうどんのサラダ、メギスのつみれ汁 |
| 24日（札幌）   | スープカレー、ポテトとコーンのサラダ            |
| 27日（東京）   | 小松菜チャーハン、ちゃんこ汁、原宿ドック          |

## NRT学力検査

これまでの学習成果の把握と指導方法充実のため、23日と24日にNRT学力検査を行いました。

問題数が多く普段にはない冊子状の問題用紙に、子どもたちは真剣に向かっていました。



## 2月10日（月）フリー参観日

- ・医師（新戸出身）によるお話（3限 10:35～全校、4限 11:25～5・6年）
- ・縄跳び大会（2限 9:30～）
- ・書き初め、版画展

**保護者・地域の皆様、  
是非、おいでください**